

さいとう淳一郎の日々の街頭演説を、紙上でお伝えしています。

次の世代のために・・・

“子どもや孫たちが帰ってくるまちづくり”を目指して
栃木県議会議員

さいとう淳一郎街頭演説レター

第 27 号

発行日 平成 27 年 9 月 1 日

発行者 栃木県議会議員

さいとう淳一郎

〒329-2136 矢板市東町 3006-3

泉地区における道路整備を推進しよう！

泉地区は、県民の森、八方ヶ原といった高原山に抱かれた緑豊かな田園地帯でございますが、その一方で、東北自動車道矢板北 P A に スマート I C の設置が計画されており、また、県がこのほど、県民の森に 国の森林技術総合研修所を誘致することを表明するなど、今後より一層の発展が期待されている地域でもございます。

この泉地区を縦貫する県道矢板那須線は、現在、矢板市の川崎小学校前から境林地内にかけて、「矢板バイパス」 2 期工区の工事が行われておりますが、その北側にあたる泉小学校付近の約 1.2 km 区間につきましては、幅員が狭い上に歩道がなく、歩行者や自転車通行者が危険にさらされております。

そこで私は平成 24 年 9 月の一般質問において、この区間については、工期や予算を考えた場合、現道の歩道整備ではなく、現道東側にバイパスを整備することを提案いたしました。

その後、沿線住民に対するアンケート調査などが実施されたうえで、去る 8 月 6 日に県矢板土木事務所が地元説明会を開催し、バイパスを整備することで地元理解が得られました。

私はこの区間のバイパス整備について、引き続き早期の工事着手に向けて全力を尽くしてまいります。